

布教所改築鎮座祭

これの木の香薫る神床を清らかに払い清め 真新しい御社に
今し厳かにお遷し申しお鎮めいたしました くにとこたちの
みこと をもたりのみこと くにさづちのみこと つきよみ
のみこと くもよみのみこと かしこねのみこと たいしよ
く天のみこと をふとのべのみこと いざなぎのみこと い
ざなみのみことなる親神天理王命の御前に天理教 分教
会長 慎んで申し上げます

親神様には日夜片時の休みもなく私たち子供の上に親心深く
お働き下され お蔭で毎日明るく暮らさせて頂き洵に感謝の
念に堪えません

殊にはこれの〇〇布教所は昭和〇〇年五月五日開設の承認を
戴きましてより丁度三十年の年月が経過致しましたが その
間西区西戸部の里より此処〇〇区〇〇に移転し 所長も初代
△△△姉より二代△△△姉へと若返り 所属のよふぼく
も年限にふさわしく成人し 又新しい方々も参拝されるよう
に相成り この頃では月次祭日に参拝所の狭さを感じるよう
になって参りました 従って一段とつとめの充実を期し神名
を称えて生かされて生きる人の世の喜びの輪を拡げるべく
二間の境をとり参拝者一同の真実により御神前の面目も一新
しましたので 今日の上き日の上き今宵神実様を只今鎮座さ
せて頂いたのでございます

今後は一層親神様の御教を生涯の定規とし 一日々々の通り
方暮らし方を教祖五十年のひながたに求めて人づくりの上に
猶又旬々の御用の上に心の限り力の限りつとめさせて頂きた
いとお誓い下されておりますが どうかこれの布教所を基点
としてなされるたすけ一条の道の上にも倍旧のお力添えを賜
わり 教祖百年祭の年にふさわしく白紙に戻り一より始める
一同の先々に人を救けて我が身救かる共存共栄の幸せが充分
巡って参りますようお導きの程を慎んでお願い申し上げます